

↓ 新年のあいさつをする実行委員長の田辺治和わかさ東商工会
美浜地区会長



町内各界各層の皆さんが一堂に 美浜町新春のつどい

1月5日に、美浜町新春のつどいがなびあすで開催され、約110人が参加されました。

これは、町民の皆さんが一堂に会し、交流を深めることを目的に、町内団体で構成される実行委員会が企画・開催したものです。

当日、田辺実行委員長は「新年を迎え、確かな1歩を踏む1年としていただきたい」と述べていました。

↓ 作業台で仕分けられる大量の寒ブリ



美浜の冬の風物詩 日向漁港で寒ブリ大漁水揚げ

1月7日に、日向漁港で寒ブリ約1,400匹が水揚げされました。

この日水揚げされた寒ブリは、重さが6kgから大きいものでは約17kgのものもありました。

日向定置網漁業組合の高橋武一組合長理事は「今年も大量のぶりが水揚げできた。今後の水揚げにも期待している」と話されていました。

↓ 玄関先で祝歌を歌う子どもたち



今年の年は、めでたい年で～ カイロ講

1月6日に、カイロ講が新庄で行われました。この行事は、無病息災や家内安全を祈り、区内の子どもたちが昔から伝わる祝歌を歌いながら区内の家を回るものです。

子どもたちは「今年の年は、めでたい年で」から始まる祝歌を声を合わせて歌い、家の人からお礼のお菓子やお年玉等を受け取っていました。

↓ 今年1年間の交通安全を祈願する参加者の皆さん



事故のない1年を願って 交通安全祈願祭

1月13日に、交通安全祈願祭が宇波西神社で行われました。

当日は、町や交通指導員連絡協議会、敦賀交通安全協会美浜支部、敦賀警察署、美浜交番の方々が出席し、今年1年間の交通安全を祈願しました。

戸嶋町長は「皆さんのご尽力をいただきながら、事故のない平和な1年になることを願う」と述べていました。

↓ 耳川に向けて一斉放水を行う美浜消防団



防火・防災を祈って 美浜消防団出初式

1月11日に、美浜消防団出初式が耳川左岸等で行われました。

式は、町消防職員及び消防団員の士気を高めることや町民への防火啓発を目的として毎年実施されています。

式では、各分団の消防団員が耳川へ向けて一斉放水を行った後、はあとびあで観閲式が行われ、敦賀美方消防組合副管理者の戸嶋町長から観閲を受けました。

↓ 絵画を制作した小川氏（左）と寄贈を受けた戸嶋町長（右）



古里の景色を絵画に残したい 「彌美神社 王の舞」絵画を寄贈

12月23日に、小川静枝氏（おおい町在住・麻生出身）が彌美神社の王の舞を描いた絵画を町に寄贈しました。

小川氏は長年絵画制作をされており、今回古里の伝統を絵に残し、町に寄贈したいという思いから80号の大作を2年の歳月をかけて制作し、寄贈されたものです。

贈呈式で、小川氏は「寄贈を受けていただき感謝している。たくさんの人に見てもらいたい」と話されていました。

↓ まな板の上で鯖をさばく渡邊京矢さん（左）と志賀雅仁さん（右）



今年の大漁を祈願 板の魚の儀

1月1日に、板の魚の儀が稲荷神社（日向）で行われました。

この神事は、その年の海上安全と豊漁を祈願するために毎年元旦に行われているものです。

区民約50人が見守る中「若い衆」と呼ばれる裃姿の児童2人が、今年の恵方の南南東を向き「大漁、大漁、大漁」と声をあげ、板の上の鯖を見事にさばきました。



まちウォッチング
atching



↑ 戸嶋町長から観閲を受ける美浜消防団の団員たち

8. 職員手当 (令和7年4月1日現在)

区 分	内 容
扶養手当(月額)	子 11,500円 ※満16歳年度初めから満22歳年度末までの子1人につき、5,000円を加算 配偶者 3,000円 父母等 6,500円
住居手当(月額)	賃貸住宅に居住する職員で16,000円を超える家賃の額に応じ、最高28,000円まで
通勤手当(月額)	＜通勤のため公共交通機関等を利用＞ 1か月当たりの通勤に要する運賃等の額に相当する額(運賃等相当額)が ①55,000円以内の場合→運賃等相当額 ②55,000円を超える場合→55,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額 ＜通勤のため自動車を利用＞ 通勤距離2km以上で距離に応じて2,000円から31,600円まで
宿日直手当(1回)	4,400円 ※5時間未満の勤務の場合 2,200円
管理職手当(月額)	参事級、統括幹、課長級 39,700円～77,000円

9. 特別職の給料、報酬等 (令和7年4月1日現在)

区 分	町 長	副 町 長	教 育 長	議 長	副 議 長	議 員
給料・報酬月額	850,000円	670,000円	560,000円	300,000円	245,000円	235,000円
期末手当支給割合	3.45月分			4.5月分		

※期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。
※上記の公表金額は、税や各種保険料等を引く前の金額で、いわゆる手取り額ではありません。

10. 部門別職員数 (令和7年4月1日現在)

区 分		職 員 数		対前年増減数
部 門		令和6年	令和7年	
一 般 行 政	議 会	3	3	
	総務・企画	39	42	3
	税 務	7	6	▲1
	民 生	47	42	▲5
	衛 生	10	11	1
	労 働	0	0	
	農林水産	8	8	
	商 工	8	9	1
	土 木	10	7	▲3
	小 計	132	128	▲4
特 別 行 政	教 育	25	25	
	消 防	0	0	
	小 計	25	25	
公 営 企 業 等	水 道	3	4	1
	下水道	4	4	
	その他	5	4	▲1
	小 計	12	12	
総 合 計		169	165	▲4

※条例に定められている職員定数は250人

11. 職員数の推移状況 (令和7年4月1日現在)

区 分	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
職 員 数	171人	170人	169人	165人
対前年増減数	▲9	▲1	▲1	▲4

美浜町人事行政の運営等の 状況を公表します

町では、人事行政について、町民の皆さまに運営状況を明らかにしながら、更なる適正化を進めています。

条例や町議会における予算の審議を通じて公表していることとあわせて、町民の皆さまにより一層ご理解いただくため、今月号では人事行政の運営等の状況をお知らせします。

※お問い合わせ先
町総務課(担当・上光) ☎32-6700

1. 人件費 (普通会計決算) 人口は令和7年3月31日現在

区 分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	5年度(参考)
令和6年度	8,627人	117億8,097万円	16億7,695万円	14.2%	13.3%

※普通会計とは、一般会計に診療所事業特別会計と道路用地取得事業特別会計を加えたものです。

2. 職員給与費 (普通会計決算)

区 分	職員数(A)	給 与 費				1人当たり 給与費(B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和6年度	162人	5億5,088万円	9,156万円	2億2,230万円	8億6,473万円	534万円

※特別職及び公営企業等会計部門を除く。

3. ラスパイレス指数 (令和7年4月1日現在)

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
ラスパイレス指数	93.0	93.3	93.7	94.8

※ラスパイレス指数とは、国の給料を100とした場合における美浜町の給料の指数です。

4. 初任給 (令和7年4月1日現在)

区 分		美浜町	福井県	国
一般行政職	大学卒	213,600円	225,600円	220,000円
	高校卒	188,000円	194,500円	188,000円

5. 学歴・経験年数別平均給料月額 (令和7年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	277,600円	307,700円
	高校卒	261,300円	282,600円

6. 平均給料・平均給与月額及び平均年齢 (令和7年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平 均 年 齢
一般行政職	310,200円	359,672円	42.1歳

※給与月額は、給料月額に職員手当の額を加えたものです。

7. 期末・勤勉手当 (令和6年度支給割合)

区 分	6月期	12月期	計
期 末 手 当	1.25 月分	1.25 月分	2.5 月分
勤 勉 手 当	1.05 月分	1.05 月分	2.1 月分





令和 7 年交通関係優良団体表彰（グリーン経営部門）
町が国土交通大臣表彰を受賞

■ お問い合わせ先
町レイクセンター(担当・和多田)
☎47-5960



↑ 酒井国土交通副大臣（左）から表彰状を受け取った
戸嶋町長（中央）



↑ 三方五湖ネイチャークルーズで運航している電池推進遊覧船

12月15日に、国土交通省で令和7年交通関係優良団体大臣表彰の表彰式が行われました。

この表彰は、地域公共交通の活性化や環境保全等で顕著な功績を上げた団体を3部門（地域公共交通部門、グリーン経営部門、物流パートナーシップ部門）で表彰するもので、毎年国土交通省が実施しています。

今回、本町が重油等の燃料を使用せず、日本初の再生可能エネルギーで航行する電池推進遊覧船を開発・導入し、景勝

地である三方五湖の環境保全に配慮した、持続可能な観光実現に積極的に取り組んでいる点が高く評価されました。

町では引き続き、三方五湖観光の拠点である町レイクセンターで、野鳥観察や花火、星空観察等の魅力あるイベントクルーズを企画し、三方五湖ネイチャークルーズを通して、特別な体験を通じた新たな来訪者の増加を図るとともに、三方五湖エリアを中心とした周遊滞在型観光の推進と地域経済の活性化を図っていきます。



第 75 回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰
山本美智子氏 厚生労働大臣表彰を受賞

■ お問い合わせ先
町健康福祉課(担当・山野)
☎32-6704



↑ 戸嶋町長（左から2番目）に受賞報告をする山本氏
（右から2番目）

12月16日に、自立更生者として第75回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受賞された山本美智子氏（郷市）が、戸嶋町長へ報告するため来庁されました。

この表彰は、障がいを持しながらも、自立更生をして他の障がいのある人の模範となる方等を対象に表彰を行い、障がい者問題に対する国民の理解促進と障がい者福祉行政の推進を図ることを目的として、厚生労働省が毎年実施しています。

山本氏は、視覚障がいをもちながらも、40年以上マッ

サージ業を営まれているほか、美浜町身体障害者福祉協会に積極的に参加され、令和4年から会長として会の発展に貢献されています。また、福祉教育の一環として、自身の障がい者としての実体験を小学生に伝える活動を10年以上続けられていることが今回評価されました。

報告式で山本氏は、「周りの方に支えてもらいながら、さまざまな活動に関わらせてもらったおかげで、このような名誉な賞を受けることができ、感謝しています」と喜びを町長に伝えていました。また、町長からは「山本さんが、さまざまな分野で前向きに取り組まれてきた結果だと思う。これまでの活動に敬意を評すとともに、今後も活動を通じて、障がいを持ちながら生活をされている方々の心の支えになっていただきたい」と称えていました。

12. 職員採用候補者試験の実施状況（令和6年度分）

◆一般試験

種 類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日		最終合格発表日
				第1次試験	第2次試験	
高校卒業程度	事務・事務(高校卒業枠) 事務(移住・定住)・土木技師 社会福祉士・保育士	令和6年7月1日	令和6年 7月12日～8月1日	令和6年 9月22日	令和6年 10月19日	令和6年 11月8日

種 類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験		第2次試験		競争倍率
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
高校卒業程度	事 務	5	5	4	4	3	2	2.0
	事務(高校卒業枠)	1	1	1	1	1	1	1.0
	事務(移住・定住)	1	0	0	0	0	0	—
	土木技師	3	0	0	0	0	0	—
	社会福祉士	1	0	0	0	0	0	—
	保育士	3	0	0	0	0	0	—
計			6	5	5	4	3	1.7

◆途中採用試験(美し美浜枠)

種 類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日		最終合格発表日
				第1次試験	第2次試験	
高校卒業程度	事務・事務(情報) 事務(移住・定住)・土木技師 保健師・社会福祉士・保育士	令和6年6月3日	令和6年 6月3日～6月24日	令和6年 7月7日	令和6年 8月4日	令和6年 8月20日

種 類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験		第2次試験		競争倍率
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
高校卒業程度	事 務	5	16	12	11	11	6	2.0
	事務(情報)	1	1	1	1	1	0	—
	事務(移住・定住)	1	0	0	0	0	0	—
	土木技師	3	0	0	0	0	0	—
	保健師	1	3	3	3	3	2	1.5
	社会福祉士	1	0	0	0	0	0	—
	保育士	3	0	0	0	0	0	—
計			20	16	15	15	8	2.0

◆一般試験(追加募集)

種 類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日	最終合格発表日
				第1次試験	
高校卒業程度	事務・土木技師・保育士	令和6年11月11日	令和6年 11月12日～12月4日	令和6年 12月15日	令和7年 1月9日

種 類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験		競争倍率
				受験者数	合格者数	
高校卒業程度	事 務	2	6	5	3	1.7
	土木技師	2	0	0	0	—
	保育士	2	1	1	1	1.0
	計		7	6	4	1.5

13. 職員の勤務時間等の状況（令和6年度分）

勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで
休憩時間	正午から午後1時まで

※公務の運営上の事情により特別の形態によって勤務する必要のある職員(保育園等)は、上記以外の勤務時間の割り振りとなります。

14. 職員の分限処分及び懲戒処分の状況

◆分限処分の状況（令和6年度分）

降 任	免 職	休 職	降 給	合 計
0人	0人	6人	0人	6人

※分限処分とは、公務の能率の維持及びその適正な運営の確保の観点から、職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行う処分のことをいいます。

◆懲戒処分の状況

戒 告	減 給	停 職	免 職	合 計
3人	0人	0人	0人	3人

※懲戒処分とは、職務上の義務違反等公務員としてふさわしくない非行がある場合に行う処分のことをいいます。

15. 職員の福祉及び利益の保護の状況

◆ 職員の健康管理の状況（令和6年度分）

職員の健康の保持増進を目的とした健康診断等の厚生事業は、労働安全衛生法等に基づき実施しています。

内 容	受診者数	事業費
定期健康診断	262人	2,898,786円
人間ドック	28人	262,000円

◆ 公務災害発生状況

職員が仕事や通勤途中でけがをしたり、仕事の原因で病気になったりした時は、原則として公務災害として取り扱います。

町長部局	議会事務部局	教育委員会事務部局	左記以外	計
4人	0人	1人	0人	5人



ホームページ
はこちら

※その他の詳細な項目については、町のホームページで公表しています。

繋がり、広がる
みはまのまなび

年の瀬、町内の小学校の先生と「みはまのまなび」のスタッフが集まり、今年度の振り返りと来年度への展望、教育まちづくりの現場で出会ってきた子どもたちの成長とまちの変化をテーマに座談会を行いました。今年度の、最も大きな変化は「誰かに言われたから」ではなく、子どもたちが自ら動き出す姿や、学校と社会教育が連携する場面が増えたことです。

小学校で取り組んだ海ごみ探究を、中学進学後も「続け



↑3校合同学習にスタッフが参加し、生徒と共にアイデアを膨らます様子

たい」と自らサンを訪れた生徒。発表が苦手だった児童が「どう伝えれば届くか」を考え、サンの授業スライドを参考に学校の資料を一から作り直した場面もありました。こうした行動は、学校で生まれた問いを地域やサンで深め、再び学校へ持ち帰る——学びが点で終わらず、地域で循環し始めている結果です。



↑全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会（広島開催）での様子

学びは、日常の中の「刺激」から立ち上がります。人との出会いや地域での体験が、子どもたちの学びのスイッチになります。「公設塾」の役割は、答えを教えることではなく、学校・地域・家庭をつなぎ、学びが循環する土台を整えること。来年度は、子どもも大人も学びの主体となる「町ぐるみの学び」が、より自然に根づく1年を目指します。今年もよろしくお祈いします！（スタッフ一同）



藤村 祐希
（サンの授業担当）
より良く生きるための「ワクワクセンサー」を高める授業・機会を作っていきます。今年も楽しみましょう！



↑座談会の様子
（左から、大野教諭・安重氏・平城教諭・藤村氏）

「公設塾」は
まちの接着剤

町民の声
Voice



サン塾生の祖母であり、町教育委員の渡邊悦子さん（日向）

サンは、子どもが自分から動き出せる場所。学校の学びを地域で広げ、高校生になってもKaiで探究を続ける姿に感動しています。子どもたちの成長をそばで見守ることができ、とても嬉しいです。今後の美浜町への期待は100点に近いです！

フリーコーナー
Free Space

ドキュメンタリー番組の完成上映会を皆さんと！

MMネットと約1年かけて制作した、Kaiに密着した番組の上映会を2/28（土）、「はあとびあ」で開催します！ぜひ来てね！



教育・まちづくりについて感じたことを教えてください。左記二次元コードからアンケートにご協力をお願いいたします。今後の参考とさせていただきます。

お問い合わせ

放課後教室サン
学びコミュニティ Kai 050-5482-3342
（担当：和田）

まちづくり推進課
シナプスプロジェクト推進室 32-6701
（担当：久木）



みはまシナプスプロジェクトって？

JR美浜駅～なびあすを舞台に、3つのテーマをもとに「美浜らしいにぎわい」を育てるプロジェクトが進行中。

- 1 学びと挑戦を育む "人づくり"
- 2 優しい回遊空間を創る "空間づくり"
- 3 共創の軸線貫く "コンテンツづくり"

サンやKaiの活動も"人づくり"の一環。町の未来を、みんなで少しずつ形にしていきたいと思います！

美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和7年6月18日～)



↑乾式貯蔵施設設置予定場所を確認する委員

第226回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催
12月23日に、第226回美浜町原子力環境安全監視委員会が、関西電力(株)美浜原子力P/Rセンターで開催されました。
今回の委員会では、日本原子力研究開発機構からもんじゅの現状等について、原子力規制庁から美浜発電所の使用済燃料乾式貯蔵施設設置変更許可申請に対する審査結果について、関西電力から美浜発電所の現状等について報告を受けました。
また、説明後に発電所構内へ移動し、美浜発電所の後継機設置検討に係る自主的な現地調査の概要や使用済燃料乾式貯蔵施設設置予定場所等を確認しました。
委員会での主な質疑は、次のとおりです。

問3

乾式貯蔵容器及び乾式貯蔵施設周辺の放射線監視はどのように行うのか。

答3

乾式貯蔵容器については、容器表面で1時間あたり2ミリシーベルト以下、容器表面から1m離れた場所でも1時間当たり0.1ミリシーベルト以下という基準があり、これを満足するように容器の設計がなされている。容器の健全性について

問1

乾式貯蔵容器の貯蔵用緩衝体に関する説明があったが、免振装置のような構造を有しているのか。また、設計上の耐用年数は何年か。

答1

貯蔵用緩衝体については、免振装置のような動的機器ではなく、金属等の固体状のものである。また、設計上の耐用年数については、60年を設計条件として評価している。

問2

貯蔵期間として最大60年を想定しているということか。

答2

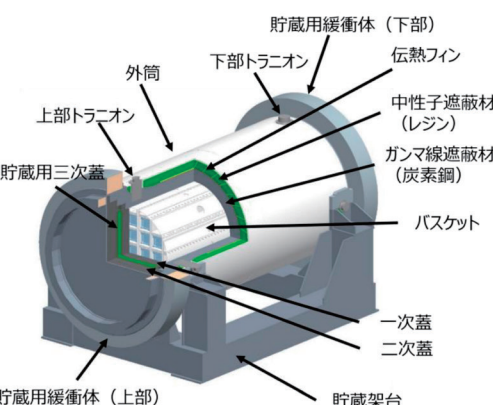
この60年というのは、あくまで安全性の確認評価を行う上での前提条件であり、実際に何年間保管するかどうかは、関西電力が事業者として判断する事項である。

問3

乾式貯蔵容器及び乾式貯蔵施設周辺の放射線監視はどのように行うのか。

答3

乾式貯蔵容器については、容器表面で1時間あたり2ミリシーベルト以下、容器表面から1m離れた場所でも1時間当たり0.1ミリシーベルト以下という基準があり、これを満足するように容器の設計がなされている。容器の健全性について



↑乾式貯蔵容器の構造



↑乾式貯蔵施設の外観

では点検等で確認することとしており、健全性を確保することで、周辺監視区域境界の放射線が年間1ミリシーベルトを十分下回る設計となっている。